

図書館ボランティア通信

調布市立図書館

●第2回ボランティアミーティングを開催しました

10月8日(火)に第2回図書館ボランティアミーティングを開催しました。

西調布にある高架下資料保存庫と、佐須分館の書庫を見学しました。18人のボランティアが参加し、盛況でした。中央図書館へ集合してから、市役所のマイクロバスに乗って向かいました。



高架下資料保存庫は現在の中央図書館が開館する平成7年まで、新中央図書館用として購入した図書を主に保管していました。現在は、中央図書館の地下書庫を補完する第二書庫として位置づけています。蔵書収容能力は20万冊です。

保存庫内部は手前の固定式書架と奥の電動式書架の2つのスペースに分かれています。固定式書架には、古い雑誌や小学校へ貸出しをするための団体貸出用図書、未受入の寄贈図書などがあります。電動式書架には地域資料の複本や、刊行後年数を経た調布に1冊しかない図書などがあります。平成13年から電動式書架の半分を総務部の文書保管庫として貸出しています。

高架下資料保存庫は普段は無人で、火曜日と金曜日の週2回、予約資料や返却資料の出納をしています。



固定式書架にならぶ雑誌



奥には電動式書架があります

見学会では、1980年の読売新聞の広告を手にとって見ました。新聞広告は1978年から地域資料として保存しています。

「ずっと続けて保存していることがすごい」「段ボールがたくさんあって、人手が足りていないと感じた」「書庫の本も手にとって選びたい」などのご意見がありました。

次に見学したのは佐須分館の書庫です。ここには中央図書館の文学分野の図書を保存しています。出納は佐須分館の職員・嘱託員が行い、分館開館日には毎日出納しています。すべて電動式書架になっていて、全集などがあります。その後は自由に佐須分館の書架を見学し、市役所裏手で解散しました。

『図書館ボランティア通信』は調布市立図書館のホームページからもご覧いただけます。バックナンバーも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

調布市立図書館のホームページ <http://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/index.shtml>